

## 旭川市報道依頼

各報道機関 様

発表日	平成29年12月8日
発信課 担当者	文化振興課 市民文化会館 井上 真吾
連絡先	電 話 0166-25-7331
	F A X 0166-22-3526
	E-mail siminbunka@city.asahikawa.hokkaido.jp

分 類	イベント・行事 <input checked="" type="checkbox"/> 募集 契約・入札 会議・説明会 その他 (該当する分類を囲むこと。)
日 程	現在受付中 (12月15日(金)まで)
発表項目 (行事名)	北海道文化財団アート体感教室・旭川市民文化会館自主文化事業 「石川直樹 写真ワークショップ」の参加者募集
概 要 (趣旨・日時・ 場所・内容等を 記入すること。)	北海道文化財団アート体感教室・旭川市民文化会館自主文化事業 「石川直樹 写真ワークショップ」の参加者を募集中です。  1 募集期間 現在受付中 (12月15日(金)まで) 2 対象 小学3年生～高校3年生 3 定員 20名 4 申込方法 文化会館事務室にて電話受付 5 ワークショップの開催日時 平成29年12月16日(土)と17日(日) 両日とも13時00分～17時00分 6 開催場所 旭川市民文化会館 展示室(旭川市7条通9丁目) 7 開催内容 世界で活躍されている写真家・冒険家の石川直樹氏を講師としてお 招きし、「旭川の冬・雪・氷」をテーマに、街を散策しながら撮影を行 い、作品の作成から展示作業までを行います
添付資料	<input checked="" type="checkbox"/> ・ 無 開催チラシを添付 (有・無のいずれかを囲むこと。) ※ 有の場合、資料の内容を記入すること。なお、別途冊子等の配付を希望 する場合は、その旨記入すること。
報道(取材)に当 たつてのお願い	
備 考	

石川直樹さんと一緒に写真を撮ろう

北海道文化財団アート体感教室  
旭川市民文化会館自主文化事業

# 写真ワークショップ

世界中を旅する写真家 石川直樹さんと一緒に「旭川の冬・雪・氷」をテーマとした写真を撮影し、展覧会を行います。

それぞれの思い出や体験をもとに、街を探索しながら様々な角度で旭川ならではの冬の表情を表現してみよう！！

平成29年12月16日（土）13:00～17:00

平成29年12月17日（日）13:00～17:00（全2回）

場 所 旭川市民文化会館展示室 旭川市7条通9丁目

対 象 小学3年生～高校3年生 定 員 20名

申込方法 11月24日(金)8時45分から電話で受付

申 込 旭川市民文化会館 事務室 TEL 0166-25-7331

参加条件 ①2日間とも参加できる方

②デジタルカメラを持参できる方(iPhone,スマートホンは不可)

③事前にテーマに沿った写真を撮影して持参できる方

参加費無料

## 石川 直樹（いしかわ なおき）

1977年東京生まれ。写真家。

東京芸術大学大学院美術研究科博士後期課程修了。

人類学、民俗学などの領域に関心を持ち、辺境から都市まであらゆる場所を旅しながら、作品を発表し続けている。

『NEW DIMENSION』（赤々舎）、『POLAR』（リトルモア）により、日本写真協会新人賞、講談社出版文化賞。『CORONA』（青土社）により土門拳賞を受賞。

著書に、開高健ノンフィクション賞を受賞した『最後の冒険家』（集英社）ほか多数。最近では、ヒマラヤの8000m峰に焦点をあてた写真集シリーズ『Lhotse』『Qomolangma』『Manaslu』『Makalu』『K2』（SLANT）を5冊連続刊行。最新刊に写真集『DENALI』（SLANT）、『SAKHALIN』（アマナ）、著書『ぼくの道具』（平凡社）など。12月17日～来年2月26日まで、水戸芸術館にて個展『この星の光の地図を写す』が開催される。



HOKKAIDO  
ARTS FOUNDATION

公益財団法人 北海道文化財団

主 催：旭川市教育委員会、公益財団法人北海道文化財団

後 援：北海道

お問合せ：旭川市民文化会館 TEL0166-25-7331